

【事務事業調査】

事務事業名	乳幼児健診・相談事業費	予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-040102 - 003 - 02 - 02
担当部署	健康福祉課	担当 サブリーダー	健康づくり 田中圭子
		事業の分類	既存事業

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	<p>児の健やかな成長の観察や家族への育児不安の軽減を目的として、4か月、10か月、1歳6か月、2歳、3歳の月齢で、医師の診察、育児状況の確認、保健師・栄養士・歯科衛生士・心理相談員による育児相談を行う。希望者を対象に毎月乳幼児相談を実施。(保健師・栄養士・心理相談員従事)集団に適応することが苦手の発達障害児への対応として、年中児を対象とするのびのび発達相談によるスクリーニングと、集団に適応を促す小集団教室を実施する。こどもみらい課・園・学校と連携し、児の健やかな成長を援助する。</p>	<p>定期的に児や家族を観察することにより、育児不安や養育力不足への早期対応ができる。心身の疾患や発達障害を早期に発見し、指導や教室を行うことでスムーズに集団生活へ適応できるようになる。就園や就学に向けて、家庭や関係機関の調整ができる。早期に対応することにより、障害を持ちながらも健やかに成長し、社会に適応することができる。</p>
実績		

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
乳幼児健診未受診者の把握率	100%		何らかの事情で健診に来所しない児についても、訪問や電話連絡等で发育状況を把握する。

事業費(計画)

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	賃金	3,218,000	保健師・看護師・栄養士・臨床検視技師等年間72回分
2	報償費	804,000	心理相談員@30,000×24回(のびのび発達相談12回、こども発達相談12回)集団教室指導保育士@7,000×12回
3	消耗品	110,100	栄養指導用材料12,000 指導用パソコン等68,300 検査用材料24,800 集団教室教材5,000
4	印刷製本費	54,000	3歳児健診時聴力・視力検査絵カード@15×400枚×2部 カルテ@105×400枚
5	通信運搬費	143,500	健診通知@80×1,400通 @90×350件
6	委託料	60,000	2次健診委託料 @3,000×20件
7	扶助費	640,000	股脱検診費助成@2,000×320件
8			
9			
10			
		5,029,600	

事業費(実績)

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

事業経費

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額	5,029,600		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	5,029,600		